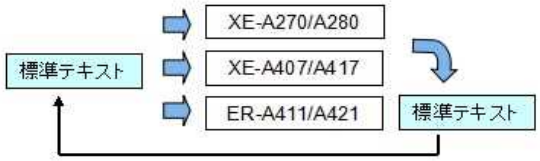
http://www.arwave.co.jp/dsasasp/

有限会社エーアールウェーブ
埼玉県熊谷市久下2-163-103
電話　048-529-1467　FAX　048-529-1466
http://www.arwave.co.jp

Copyright ARWAVE Corp. All right reserved.

DSAS-ASP　サービス

メモリーカードを介してデータのやりとりができるレジスターの商品設定データをWEB上で生成することができます。



1) テキストデータからレジスターの商品設定データを生成できます。
2) レジスターの商品データからテキストデータを生成できます。

最小限の項目のテキストファイルでやり取りしますので、お客様がテキストデータを作成するのも比較的簡単です。また、レジスターの商品設定データからテキストファイルを生成し、異機種の設定データを生成できます。

お客様には標準テキストファイルを作成して頂きます。

WEB画面よりサーバーにアップロード

サーバー内でデータ変換

「右クリック」-【対象をファイルに保存】で
お客様の手元のメモリーカードの指定場所にダウンロードして頂きます。

メモリーカードのデータををレジスターに読み込ませます。

DSAS-ASPサービスで使用する **標準テキストファイル** の形式です。

ファイル名

英文字であり、拡張子は .CSV .TXTであること。（大文字、小文字は任意。）
（例）shouhin.txt、SHOUHIN.csv,PLU.CSV

項目　（カンマ区切りでこの順に並んでいるて、商品毎に改行されているデータ）

商品コード,商品名,部門コード,単価　（改行）←　4項目

（例）
001,天丼,01,850
4562169500044,ﾐﾙｸﾁｮｺﾚｰﾄ,02,156

商品コード

ソースマーキングのJAN8/JAN13/EAN/UPC-A/UPC-E及び1から99999までのPLUコード
但し、UPC-Eは最終桁を除いたコード。
インストアマーキング(自家製コード)はJAN13のみ
13桁コードに関してはチェックディジットの不正のものはエラーとなりはじかれますが、下5桁が00000のデータはNon-PLUと判断し、チェックディジットチェックはしません。
また、同じ商品コードのデータがあった場合は最後のデータに書き換わります。

商品名

英数、ｶﾅ、漢字のデータ　レジスターでは半角換算で16文字まで。倍角印字などの制御コードは含むことはできません。長い場合、品名後部がカットされます。

部門コード

レジスターで扱える範囲。シャープ　XE-A407では 1から20までの範囲

単 価

0から999999までの範囲（位取の,はつけないで下さい。）

変換結果はResult.Txtとして出力されますので、それを参考に修正できるものは修正して、再度行って下さい。

商品コードが重要になりますが
1,2,3のようなPLUコードや49XXや45XXXの8桁や13桁のJAN・EANコードのみのデータはほぼ問題なく変換されますので変換エラー以外のデータは問題ないはずです。
つまり、一般的なデータのお客様は比較的簡単で、取り込めれば成功ということになります。

Non-PLUコードの場合はチェックディジットおよび価格部分は全て0で埋まっている必要があります。
例えば、2012345000000のようになります。

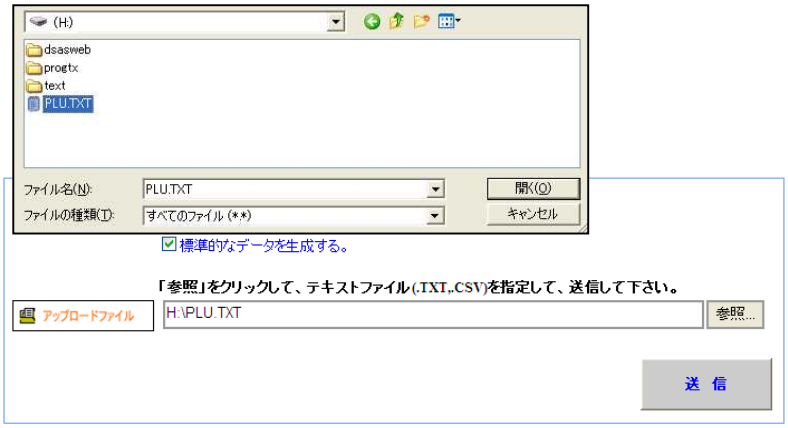
北米の製品のUPCコードの場合も通常は問題ありませんが、タバコなどの短縮コードはUPC-Eコードです。UPC-Eコードは見かけ8桁の最終桁は入力しませんので商品コードから除いて下さい。

※　JAN8コードのインストアコード（自家製コード）はこのシステムでは対応していません。

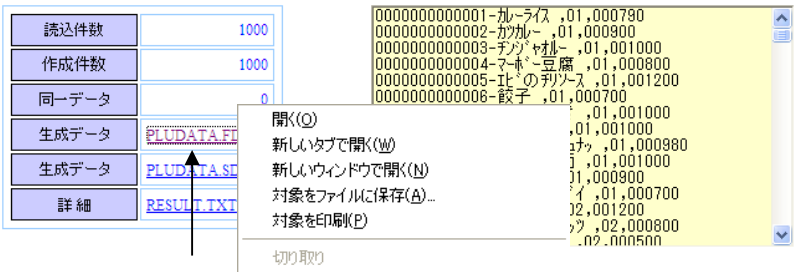
レジスター設定データを作成する。

参照... をクリックして、前ページの内容の 標準テキストファイル を指定して

送 信 をクリックして、サーバーにアップロードします。



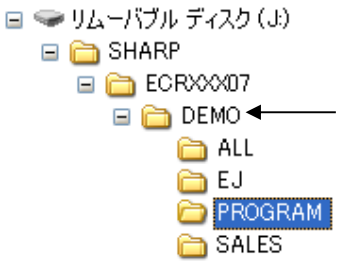
処理が終わるとリストに内容が表示され処理件数が表示されます。



右クリックして【対象をファイルに保存】

処理が終わると、設定データと変換結果を示す詳細RESULT.TXTが生成されます。結果が正しいならばレジスターデータを保存しますが、正しくない場合はRESULT.TXTはお客様のパソコンの適当場所に保存して内容を確認して下さい。
レジスターの設定データはレジスターが処理できる場所に保存する必要があります。

XE-A270/A280、XE-A407/A417の場合



SDカードのSHARP ECRXXX??内の
お客様がレジスターで作成したフォルダー(この例はDEMO)内の
PROGRAMフォルダーをを開いて、その中に２つのファイルを上書き保存します。

PLUDATA.FDS
PLUDATA.SDA

※ ECRXXX07はレジスターの機種によりことなります。

コードの変換規則と制限事項

9999999999999	JAN13
999999999999	UPC-A
99999999	JAN8
999999	UPC-E
99999	PLU

本システムではレジスターに設定するコードタイプは数字の大きさで判断しています。桁に依存しないため簡単ですが特殊なコードを処理できません。予め商品に印刷されているソースコードではありませんが、たとえば00始まりのJAN8コードなどの自家製コードです。これはUPC-EやPLUと区別がつかなくなり、間違ったタイプを生成してしまい、レジスターで読めない場合もあります。

変換結果はResult.Txtとして出力されます

変換エラー番号の内容

データがテキストでない場合は処理しません。
（エラーになりません）
項目数が4から7でない場合は読み飛ばします。

9　商品コードが13桁以上。
10　商品コードが数字でない
11　チェックディジットがあっていない
12,13 補助コードが範囲外
14　チェックディジット再計算で、コードが13桁でない
30　部門コードが数字でない
31　部門コードが範囲外
40　単価が数字でない
41　単価が範囲外
50　JANコード生成字　補助コードが数字でない
51,52　補助コードが範囲外

作成したＳＤカードをレジスターに読み込ませる手順です。（レジスターの取扱説明書に準じています。）

フォルダー選択されている場合。

SDカードをレジスターにセットして

レジスターで読みこませます。

モード切替 ⇨ ＳＤカード ⇨ 読込み ⇨ 設定（個別） ⇨ PLU/JAN設定

これでレジスターに設定されます。

フォルダー選択をして読み込ます場合。

SDカードをレジスターにセットして

レジスターで読みこませます。

モード切替 ⇨ ＳＤカード ⇨ フォルダー ⇨ フォルダー選択　対象のフォルダーを選択して、戻る 戻る

読込み ⇨ 設定（個別） ⇨ PLU/JAN設定

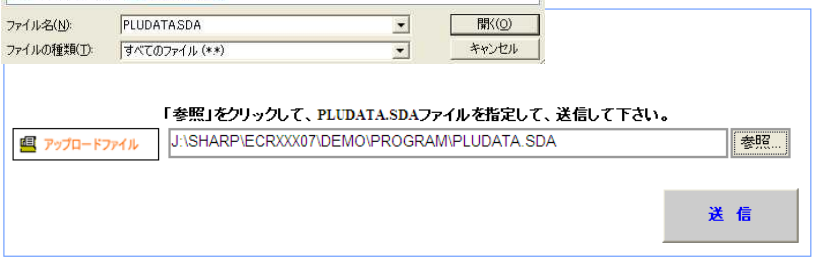
フォルダーは複数作ることができ、それを選択して、読込や書込みを行いますが、フォルダーの選択間違いのないように、設定用にはできるだけ通常使うフォルダーを一つに決めて運用して下さい。また、設定される商品データは、レジスター内では同じ商品は変更され、ないものは追加されます。

レジスター設定データからテキストファイルを作成。

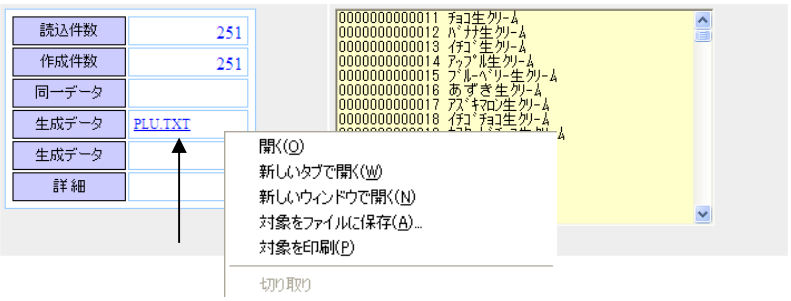
参照... をクリックして、レジスターで作成した商品データを指定します。

送 信 をクリックして、サーバーにアップロードします。

XE-A270/A280,XE-A407/A417の場合
SDカードのSHARP ECRXXX??内の
お客様がレジスターで作成したフォルダー内の
PROGRAMフォルダーをを開いて、その中の
PLUDATA.SDAを指定します。



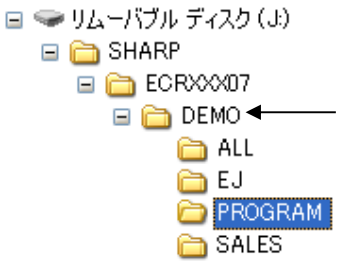
処理が終わるとリストに内容が表示され処理件数が表示されます。



右クリックして【対象をファイルに保存】

処理が終わると、テキストファイルPLU.TXTが生成されます。お客様のパソコンの適当場所に保存して下さい。

XE-A270/A280、XE-A407/A417の場合



SDカードのSHARP ECRXXX??内の
お客様がレジスターで作成したフォルダー内(この例はDEMO)の
PROGRAMフォルダーをを開いて、その中に
PLUDATA.SDA　があります。

※ ECRXXX07は機種によりことなりますが、作成したフォルダー内のPROGRAMフォルダー内に設定を保存　して下さい。。

商品テキストファイルを作成するためのＳＤカードを作成する手順です。
（レジスターの取扱説明書に準じています。）

フォルダー選択されている場合。

SDカードをレジスターにセットして

レジスターで読みこませます。
⇨ ＳＤカード ⇨ 書込み ⇨ 書込みのみ ⇨ 設定（個別） ⇨ PLU/JAN設定

これでレジスターの商品設定データがSDカードに書き込まれます。

フォルダー選択をして書き込む場合。

SDカードをレジスターにセットして

レジスターで読みこませます。
⇨ ＳＤカード ⇨ フォルダー ⇨ フォルダー選択　対象のフォルダーを選択して、戻る
書込み ⇨ 書込みのみ ⇨ 設定（個別） ⇨ PLU/JAN設定

このサービス全体で使う標準テキストファイルとは、文字と改行だけのファイルで項目ごとに(,)カンマで区切られ、商品ごとに改行しています。
Windowsのアクセサリーのメモ帳で開いたときに以下のように見えます。

```
4,トンカツ定食,01,198
0000000000005,焼き肉定食,01,198
0000045010804,"TYｿﾙﾏｯｸ",02,372
4902407020314,"H.ｱｲｽﾉﾝｿﾌﾄ","02",1429
4902551059536,月島もんじゃ焼,01,98
0279652,KENT CHACOL,09,380
49401158,”ﾏｲﾙﾄﾞｾﾌﾞﾝ“,02,300
```

テキストファイルのコード変換。

JANコードでない自社コードの商品データのテキストファイルから指定のタイプでJANコードを生成し、商品テキストデータを生成します。

1. FFNNNNNNNNNNC
2. FFBBNNNNNNNNC
3. FFBBSSSNNNNNC
4. FFSSSSSNNNNNC
5. CD再計算
6. フラグ変更CD再計算

FF　フラグ　　（画面入力）
N　商品コード（テキストファイル）
BB　部門コード（テキストファイル）
S　分類コード（テキストファイル）

FF フラグとはJANコード先頭2桁で、これによりJANコードの性質が決まります。
CDとは13桁の数字からモジュラス10という計算方法で計算されたJANコード最終桁(C)のことです。

ASPサービスの標準テキストファイルから商品コードを上の規則で変換します。(S)分類コードを使う場合は標準テキスト+分類コードの5項目でテキストファイルを作成して下さい。

BB　部門はレジスターで使う1からレジスターの部門数までの2ケタです。
SS　分類コード 使う桁以内の数値です。長いものは最終桁からその桁分抜き出されます。
NN　商品コード使う桁以内の数値です。長いものは最終桁からその桁分抜き出されます。

CD再計算では画面入力のフラグは無視されます。
CD再計算、フラグ変更CD再計算ではテキストのコードは13桁でなければなりません。

商品コード,商品名,部門コード,単価(改行)
　或は
商品コード,商品名,部門コード,単価,分類コード（改行）

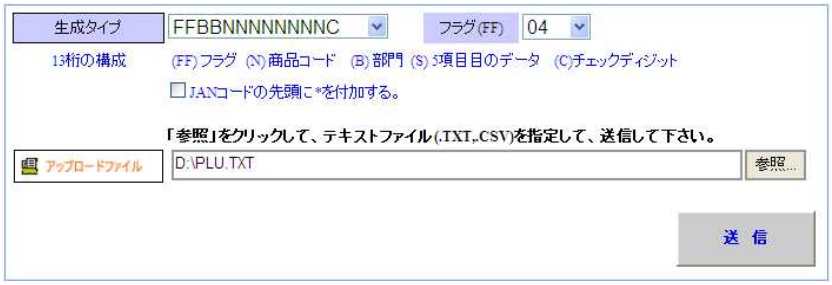
(例)
1055,ﾐﾙｸﾁｮｺﾚｰﾄ,02,156,005

この例をフラグ04を指定して
パターン2(FFBBNNNNNNNNC)で変換すると 0402000010551
パターン3(FFBBSSSNNNNNC)で変換すると 0402005010556
に変換されます。

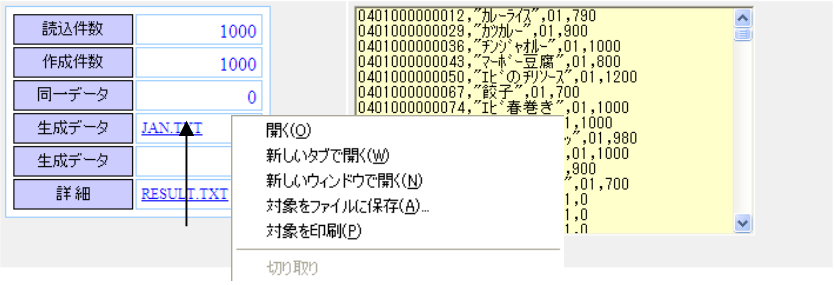
4項目の場合はSSは00となります。

参照... をクリックして、自社コードのテキストファイルを指定します。

送 信 をクリックして、サーバーにアップロードします。



処理が終わるとリストに内容が表示され処理件数が表示されます。



右クリックして【対象をファイルに保存】

処理が終わると、テキストファイルJAN.TXTが生成されます。お客様のパソコンの適当場所に保存して下さい。

補足

商品コード,商品名,部門コード,単価,1,2,99　(改行)

(例)
001,天丼,01,850,1 (改行)
4562169500044,ﾐﾙｸﾁｮｺﾚｰﾄ,02,156,,1(改行)

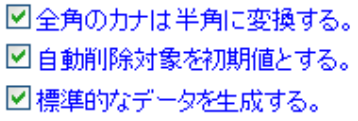
XE-A270/A280 XE-A407/A417のテキストファイルでは4項目に加え詳細を設定することもできます。
画面で「標準的なデータを生成する。」のチェックをOFFした場合にのみ処理しますが、

商品コード,商品名,部門コード,単価,(自動削除),(入力タイプ),(コードタイプ)　(改行)

自動削除は1の場合のみ自動削除ONにし、それ以外は初期値に従います。

入力タイプは初期値は2プリセット単価です。
1=オープン
2=プリセット
3=オープン＆プリセット
4=禁止

4から7項目で指定しますがカンマで項目数をカウントしますので、入力タイプを指定する場合は自動削除の項目は1かそれ以外を指定するか上の例のように空にして下さい。



レジスター設定データの生成

商品名に全角のカナが混っている場合、全角のカナを半角のｶﾅにして文字数をかぜぐことができます。

自動削除対象を初期値とする。商品毎に指定されていない場合、自動削除対象の属性を与えます。

標準的なデータを生成する。
XE-A270/A280,XE-A407/A417の商品設定データを生成する時、テキストデータに5項目以上あっても商品コード,商品名,部門コード,単価の4項目を使ってデータを生成します。